

## 31 身近な生活道路の整備促進について

市民生活に最も身近な社会資本である生活道路は、幹線道路と一体となって道路ネットワークを形成するとともに、質の高い暮らしを実現する上で、欠くことのできない社会基盤であります。

また、安全・安心な市民生活を実現するためには、生活道路における歩行者優先のみちづくりが大変重要であり、特に、通学路では、悲惨な事故を未然に防ぐ、子どもたちの「命を守るみちづくり」が強く求められております。

このため、本市では「富山市通学路交通安全プログラム」に基づき、道路管理者、警察、学校関係者等とともに通学路の定期的な点検や、安全確保に向けた対策の検討、事業の推進に鋭意取り組んでいるところであります。

つきましては、市民生活に身近な生活道路の整備に係る「社会資本整備総合交付金事業」及び「防災・安全交付金事業」の促進について格段の配慮をお願いします。

### 1 社会資本整備総合交付金事業

(1) 事業年度 平成27年度～平成31年度

(2) 主要事業

- ・富山市の交通結節点を中心とした都市基盤の整備

### 2 防災・安全交付金事業

(1) 事業年度 平成25年度～平成33年度

(2) 主要事業

- ・富山市における安全・安心なみちづくりの推進
- ・富山市における通学路の安全対策の推進

